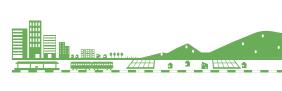
夢が かなうまち

02

環境

なかまを目指して

では、今和6年度に今後10年間のまちでは、今和6年度に今後10年間のまちでは、中間市では、今和6年度に今後10年間のまちで第定しました。 に政策を定め、 取り組みを進めていきます



都市基盤

03

産業

中心市街

しやすさの向上と安全確保に境の整備を進め、市民の移動地をはじめとした周辺道路環 努めます。

す。引き続き、持が運行していまコミュニティバス、鉄道や路線バス、 公共交通では、

環境にやさしい、

自然と調和するまちづくり ています。取り組みを推進し

年までに二酸化炭 2050 (令和32) 素排出量の実質ゼ



毎月第2日曜日を 「環境美化

ロを目指す「中間市ゼロカー ボンシティ宣言」を表明しており、一部の公共施 り、一部の公共施 設における太陽光 発電の活用など、 再生可能エネルギー対策 を促進し、脱炭 素社会の実現に 向けた取り組み も進めています。

の高揚と自主的な で高揚と自主的な の高揚と自主的な の高揚と自主的な

01

市の中心を南北に流れる遠 性がしたコンパク 生かしたコンパク

好な市街地の形成地利用を進め、良 今後も地域の特性推進しています。 を図る方針です

コンパクトで、

快適に暮らせるまちづくり

暮らしを支える快適なアクセスです。

実を目指します。

活力とにぎわいのあるまちづくり 興に取り組んで 付などを通じ、各種産業の振付き商品券事業への補助金交 中間商工会議所のプレミアム連携による特産品の開発や、

地



1

の活性化につなげます。ぎわいの創出によって、地域推進し、新たな人の流れやに

中間市チャレンジショ ップ「夢まるしぇ」で は、低額の家賃で店舗 を貸し出し、新規出店 希望者の夢を応援して います。

要です。中間市では、農商工業の機会を創出することが重とともに、魅力的で多様な就とともに、魅力的で多様な就

域資源を生かした観光振興も 企業誘致のほか、 います。

安全安心

空き家

バンクは コチラ ,

06

04

保健福祉

安全・安心なまちづくり

生活習慣の改善や診の実施のほか、各種健康寿命の延伸を

こども家庭センター。お気軽に立ち寄ってください。

活動にも力を入れづくりにつながる

います

地域での生きがい

元気の輪が広がるまちづくり

年4月に「中間市支援では、令和6でいます。子育てでいます。子育ては、の向上、健康

て支援や

住民福

を保健福祉の拠点とし、子育総合会館「ハピネスなかま」

れ目のない総合的な支援を受ら子どもの成長に応じた、切

を実施。

い活練

ます

7

災・減災対策に加えるためには、行政による防地震や豪雨などの災害に備 え、住民主体となる地域防災力の向上が欠かせません。 中間市では、全 自治会に自主防災 組織が結成され、 小学校区ごとの防 が作成した避難ル



市民と消防署、消防団との合同避難訓練

また、管理不全の空き家は、防災や衛生、防犯の観点からも、適の観点からも、適

進める方針です た利活用などを

07 行政経営

05

教育

師や保育士などが

妊娠期か

-」を新設。保健

こども家庭センタ

ともに、子どもたちが身につ用や個別指導の充実を図ると学校教育では、ICTの活

育成に加え、これからの教育 です。子どもたちに最 が必要です。子どもたちに最 適な教育環境を提

将来にわたって持続可能なまちづくり

進めていきます。施設の再編計画を

人権を尊重し、中間市の

未来を拓く人材を育てるまちづくり

けた知識や技術 を生かし、他者と を合う力を育む 教育が求められ

小学生による田植え体験

ないまちづくりを を尊重し、差別の をのの人権

教職員などの人材

高齢化といった課 高齢化といった課 題に対応しつつ、 自治会などが主体 的に地域課題の解 う支援します。



民間事業者などに一定期間、施設の命名権を付与す るネーミングライツ事業(写真=やすらぎ通り)。 収入は、 自治会が行う公園草刈りなどの奨励金に充てられます。

ービスが安定して供給されるまちを実現するには、公共サービスが安定して持続可能な 欠かせません。地域社会の構築が

政サービスの利便性向上を目用により業務を効率化し、行行政運営では、ICTの活 指 します

平準化に努めます。命化と財政負担の命化と財政負担の終量の縮減、予防 設等総合管理計画 共施設は、公共施 せんが進む公 により適正配置や

12